

アンダルシアの風～音楽と舞～ フラメンコ・チャリティコンサート

草野櫻子(バイラオーラ・踊り)

かえるの詩人、故草野心平は祖父にあたる。9歳から小松原庸子に師事。17歳から舞踊団員となる。81年渡西。エスパニーヤ舞踊団に入団し、各地で公演。82年帰国後、フリーになる。88年草野櫻子フラメンコ舞踊アカデミアを開設。92年7年間にわたり、アドリアン・ガリアと舞台創りをはじめ。95年東新宿にスタジオ・タルテツソスを設立。98年音楽舞踊界の登竜門、村松賞を受賞。05年東新宿から麻布台にスタジオ移転。11年メキシコ(ケレタロ)国際ダンスフェスティバルに日本人初の参加。

高野美智子(バイラオーラ・踊り)

東京外国語大学スペイン語学科卒。在学中フラメンコに出会い小島章司に師事。氏の舞踊団で第一舞踊手、ダンスミストレスとして活躍。91年第一回新人公演で奨励賞受賞。95年フラメンコ界初の文化庁の在外研修員として二年間渡西。ラファエラ・カラスコ、ラ・チナ等に師事。帰国後、「ONNA」シリーズ、「静-SHIZUKA-」等リサイタルを定期的に行う。05年愛知万博閉会記念コンサート、06年「美の巨人」記念コンサート、11年東京文化会館50周年記念オペラ「古事記」等にて振付・出演。オーケストラをはじめとしてフラメンコの枠を超えた活動を行っている。14年河上鈴子スペイン舞踊賞受賞。

佐藤美由紀(バイラオーラ・踊り)

山形県出身。フラメンコの強烈な存在感とエネルギーに魅せられて東京に上京し、フラメンコを始める。名門 JP カルロスアカデミアにて、踊りをアドリアン・ガリア、ラ・チナ、ラ・タティ、カルメン・トーレス、ベレン・マジャなど数多くの世界で著名なスペイン人アーティストに師事、草野櫻子、高野美智子氏に師事。フラメンコのリズムを原田和彦氏に師事。各地公演や東京都内のタブラオに出演中。

豊田由紀子(バイラオーラ・踊り)

大分県出身。日本画家を目指し上京するが、フラメンコに出会い転身。踊りを本間牧子、加藤美香、草野櫻子、高野美智子、ラ・チナ氏等に師事。リズムを原田和彦氏に学ぶ。都内タブラオに出演中。

笛田剛史(カンタオール・唄)

群馬県前橋市出身。09年8月フラメンコを始めるため渡西。同年9月より約一年間エスペランサ・フェルナンデスに師事し、カンテ・フラメンコを学ぶ。ファナ・アマジャ、パキ・デル・リオのクラスでバイレ伴唱、トロンボのクラスでフラメンコ哲学を学ぶ。12年4月から3ヶ月、再び渡西。クーロ・フェルナンデス、マリア・マルケスらに師事。

原田和彦(フラメンコギター)

79年フラメンコギターを始める。84年渡西、ベンハミン・アピチュエラ、マリオ・コルテスに師事。帰国後各地の公演、ライブハウスなどに出演。以後3年に1度のペースで渡西、ディエゴ・ロサーダに師事。多くのアーティストの伴奏を務める。94年原田和彦ギターアカデミアを開設。95年東新宿にスタジオ・タルテツソス設立。00年有限会社ジェイ・ピー・カルロス設立。05年東新宿から麻布台にスタジオ移転(エストゥディオ・ソル)。スペイン人アーティストと舞踊教則ビデオを製作する。独自の音楽性と日本人にはないフラメンコのリズムを持ったギタリストとして音楽監督、作曲なども務める。現在は、教授活動も積極的に行い、多くの若手ギタリストを輩出している。また、フラメンコのコンパスの秘密を追及、解明し、フラメンコメトロノーム「MRC1EQUIPO HARADA」、教則 CD「KikudakeFlamenco」を商品化。

今公演の出演者は、毎月第三木曜日「オ・シャンゼリゼ」出演中！ご予約、お問い合わせ HP はこちら <http://www.chanson1977s.com/>

～チケット購入方法～

※すべて発券手数料は無料！セブンイレブンではクレジットカードでの支払いもOK！

●電話(フリーダイヤル)で予約し、セブンイレブンで代金の支払いとチケットの発券

カンフェティチケットセンター

(営業時間:10時から18時 土・日・祝日はお休み)

☎0120-240-540

(営業時間外は、ヒラルディージョ事務局にて受付中)

☎070-6632-8367

●かなつくホール受付にてチケット販売中(7月1日チケットのみ)

【主催・コンサート問い合わせ先】

※未就学児は親子室への入場となります。また車椅子席もございます。どちらもご希望の方は、直接事務局までご連絡下さい。

ヒラルディージョ事務局

HP:<http://giraldillo.org>

E-MAIL:info@giraldillo.org

TEL:070-6632-8367

FAX:045-833-8505